



NO.8 3学期号
平成26年3月24日

小学校 だより

出雲崎小学校
学校支援地域本部事業報告



地域とともに歩む出雲崎小学校

7月のテレビ・パソコンやゲーム等の利用調査では、休日に7時間以上視聴している児童が20%以上という実態に驚かされました。子どもを取り巻く環境が大きく変化し、ネット依存やゲーム依存等の急速な広がりが新たな課題となっています。

そのような状況の中、平成18年に改正された学校基本法の規定により「学校支援地域本部事業」が示され、地域コーディネーターを核とした地域の学校教育サポート体制が市町村単位で整備されてきました。出雲崎町では、全国の見本となるほどのレベルの高い、学校・家庭・地域が一体となった地域ぐるみで子どもを育む学校応援体制が整えられています。

このリーフレットでは、地域の学習ボランティアの皆様から協力していただいた学校の教育活動の一端を紹介いたします。今年1年間、協力していただいた地域の方は延べ470名を超えました。様々な活動に、指導者として支援者としてご協力いただきましたことに、心より感謝申し上げます。

田植えの時も、習字をする時も、実際の体験を通した学習活動は、技術習得の他に多くのことを学びます。子どもたちは、田んぼの土のヌルヌルした感触、よい姿勢や正しい筆順で字が書きやすくなることなど、体を使って学んだことを忘れません。直接教えていただいく過程での心の触れ合いも大切に覚えています。多くの協力者から様々なことを教えていただきながら、子どもたちは成長しています。

地域の皆様から学校にかかわっていただくことにより、学校教育の充実、生涯学習社会の実現、地域の教育力の向上が図られていきます。この学校支援地域本部事業を通して、地域の人と子どもたち、人と人の絆を一層深め、地域とともに歩む学校が進められています。



地域の方が先生



習字の先生

良寛書道展、書き初めて3年生以上が教えていただけます。

調理の先生



山菜料理、笹団子、のつべなど郷土料理を教えてくださいたいです。

田畑の先生



各学年が栽培活動でお世話になっています。



良寛学習の先生

今年度より、総合の時間で良寛学習がスタートしました。



地域の方々との交流



高齢者の方と

毎年、交流を楽しみにしています。



保育園児と

児童会ふたばまつりに招待したり、移行学級で勉強したりします。

地域の宝にふれる



出雲崎を回るふたば遠足では、出雲崎の宝に出会えます。



中学生と

ハッピーハート集会では、生徒会役員から温かいアドバイス。

金管部は「船まつり」「生涯学習フェスティバル」に参加しています。

地域行事への参加



グラウンド整備作業



長寿会の皆様と働くことの尊さを身をもって教えてくださいたいです。

地域と共に

この他にも民生児童委員、スクールガードボランティアなどの皆様
ご支援、ご協力に心から感謝申し上げます。

交通安全教室の指導



「自分の命は自分で守る」ためにルールを学びます。

ほなみが丘整備作業



楽しく安全に遊べるのは、年2回の整備作業のお陰です。

地域の方に見守られ

図書館ボランティア



豊かな心を、読み聞かせて育んでいただけます。

粉雪が しずかにしずかに
おどってる
四年 山田美空

お年玉 使い道なく
こまってる
四年 高坂理奈

まどの外 こな雪ふつて
まつ白に
四年 佐藤輝仁

雪ふると 山も野原も
まつ白だ
四年 下條美咲

町見たら 雪が作った
一つの絵
五年 小川快斗

雪山に うさぎの足あと
追いかける
五年 山本沙綺

雪ふれば 道路も山も
白くなる
五年 川端柚杏

雪の朝 ねこの足あと
見つけたよ
五年 吉田理乃

俳句 教室

はじめての
俳句



長かった 六年間が
終わったよ
六年 浅野 響

卒業の 別れがあれば
出会いあり
六年 小黒響暉

寒いけど 一歩ふみ出せ
卒業だ
六年 小村 凜

小学校 思いで残る
卒業だ
六年 村松 宝



茶道クラブ



ボードゲームクラブ



おもしろ理科クラブ



アウトドアクラブ

クラブ活動

地域の人材であるボランティアの方を講師としてお迎えし、今年は、8つのクラブ活動を実施しました。とても貴重な体験ができました。



料理クラブ



アートクラブ



スポーツクラブ



手芸クラブ